



じゃがいもずくん
「ききぼう」くん

あなたは、除雪作業の時、どんな備えをしていますか？除雪は簡単な作業と思い込み、軽視してはいませんか？除雪作業中の事故は、毎年絶えることはありません。

昨年冬の豪雪による死者の82%は除雪作業中によるものでした。また、死者の66%は高齢者でした。

雪国に住む私たちにとって、除雪作業は嫌でもしなくてはならない避けることのできない作業です。事故を防止し被害の程度を軽減するには、『命を守る除雪中の事故防止10か条』を、しっかり守ることが重要です。安全な除雪で事故をなくし、あなたとあなたの大切な人の命を守りましょう。

命を守る除雪中の事故防止10か条

- 作業は家族、となり近所にも声掛けて2人以上で！
- 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- はしごの固定を忘れずに！
- エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- 低い屋根でも油断は禁物！
- 作業開始直後と疲れた頃は特に慎重に！
- 忘れずに！命綱とヘルメット
- 除雪道具はこまめに手入れ・点検を！
- 携帯電話の携行を忘れずに！

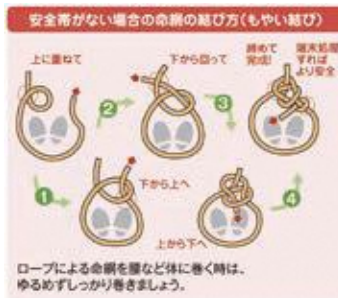
除雪中の事故の効果的な対策

除雪中の事故の特徴

- 除雪作業中、特に屋根からの転落による事故が多い。
- 作業を始めてから間もない事故が多い。
- 高齢者の事故が多い。
- 発見時間が遅れる程、死者が多い。
- 1人での作業中の事故が多い。
- 「気兼ねする」「無理だと思わない」高齢者が多い。

除雪作業中の事故を防ぐためのポイント

- 1 必ず2人以上で！**
 - (1) 近隣同士、地域コミュニティと協力して行いましょう。
 - (2) 家族・親戚と一緒にいきましょう。
 - (3) その他の雪処理の担い手と一緒にいきましょう。
- 2 安全性を高めましょう！**
 - (1) 安全意識を高めましょう。
 - (2) 道具・器具・機器を活用しましょう。
 - (3) 適切なメンテナンスをしましょう。
 - (4) ノウハウ・技術・知識を身につけましょう。
 - (5) 基準・ルールを定めましょう。
- 3 被害の程度を軽減しましょう。**
 - (1) 事故の衝撃を軽減しましょう。
 - (2) 救命救急をしましょう。
 - (3) 早期発見をしましょう。



安全な除雪のための装備の例



- ① 専用フックのついた命綱と安全帯
- ② 安全帯で体全体を支えましょう。フルハーネスタイプもあります。
- ③ ヘルメットは、正しく着用しましょう。
- ④ 動きやすい服装で！目立つ色がおすすです。
- ⑤ 靴底が滑りにくいゴム長靴を！
- ⑥ 防寒性の滑りにくい手袋を！
- ⑦ 滑り止めのついたはしごを！

詳しくは、総務課 防災係まで。